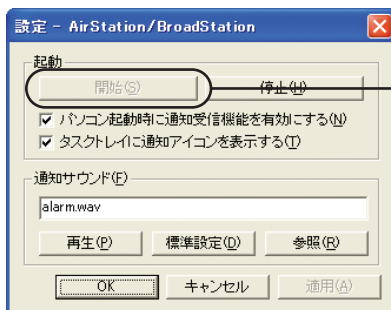
10

「アタックブロック設定」をダブルクリックします。

※ WindowsXPの場合で左のような画面が表示されない場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックして、表示を切り替えてください。

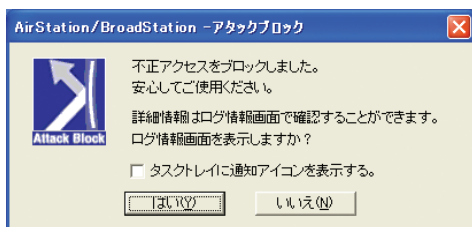
11

アタックブロック機能が有効になっていることを確認します。

※ 有効になっている場合は、「起動」欄にある［開始］ボタンがグレー表示になります。（すでに有効になっているため、［開始］ボタンはクリックできません）

※ 有効になっていない場合は、［開始］ボタンをクリックしてください。

以上でパソコンの設定は完了です。

■ 不正アクセスされると・・・

「アタックブロック」機能で検出・防御して、パソコンにポップアップ表示されます。

メモ
- ポップアップや電子メールにより検出・通知された不正アクセスについては、すでに防御されていますので、特に設定などを変更する必要はありません。
- 詳細情報は、アタックブロック情報（［アドバンスト］－［ネットワーク設定］－［アタックブロック］で表示）で確認できます。

「アタックブロック」機能で不正アクセスからパソコンを防御するには

AirStationに搭載している「アタックブロック」機能で、インターネットを使った他者からの不正アクセス（アタック）を防御することができます。
本紙では例として、不正アクセスを防御した結果をポップアップ表示させる手順を説明します。

不正アクセスの検出・防御結果は、以下の3つの方法で確認できます。

- **AirStationのアクセスログを確認する**
  ⇒ 下記「AirStationの設定」の手順1～6までを行ってください。
- **パソコンにポップアップ表示させるようにする**
  ⇒ 下記「AirStationの設定」、「パソコンの設定」の手順すべてを行ってください。
- **電子メールで通知させるようにする**
  ⇒ AirStationの設定画面から［アドバンスト］－［ネットワーク設定］－［アタックブロック］画面で設定してください。

AirStationの設定

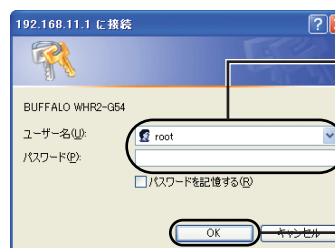
以下手順でAirStationのアタックブロック機能を有効にします。

1

デスクトップにある「ｴｱｽﾃｰｼｮﾝ設定ﾍﾟｰｼﾞ」アイコンをダブルクリックします。

デスクトップに上記のアイコンがない場合は、以下の操作を行ってください。

① AirNavigator CDをパソコンへセットします。
② 「エアステーション設定」を選択して、［実行］をクリックします。
③ 画面にしたがって、AirStationの設定画面を表示してください。

2

1 「ユーザー名」欄に「root」、「パスワード」欄に設定したパスワード（設定していない場合は空欄にします）を入力します。

2 ［OK］をクリックします。

次のページへ続く

3

「機能設定」タブをクリックします。

4 「セキュリティレベルを設定する」をクリックします。

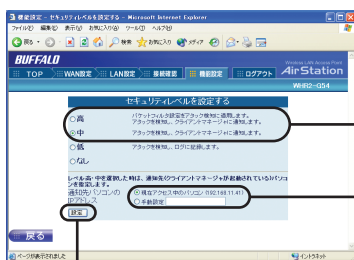
5

1 「高」、「中」を選択します。

- 「高」、「中」を選択すると、不正アクセスを検出・防御した際にポップアップ表示されます。
- 「低」を選択すると、ログにのみ記録されます。

2 ［現在アクセス中のパソコン］を選択します。

不正アクセスの検出を特定のパソコンに通知する場合は、［手動設定］を選択して、通知先パソコンのIPアドレスを入力してください。

3 ［設定］をクリックします。

6 「セキュリティ（アタックブロック）の設定を行っています」と表示され、数秒後に設定画面に戻ります。

以上でAirStationの設定は完了です。

パソコンの設定

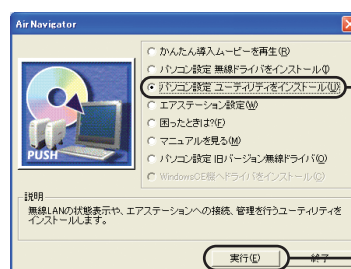
通知先パソコンにユーティリティをインストールします。

1 AirNavigator CDをパソコンにセットします。

セットすると、AirNavigatorが起動します。

2

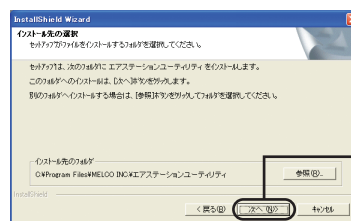
1 「パソコン設定　ユーティリティをインストール」を選択します。

2 ［実行］をクリックします。

3 ［次へ］をクリックします。

4 使用許諾契約を読み、同意できる場合は［はい］をクリックします。

5

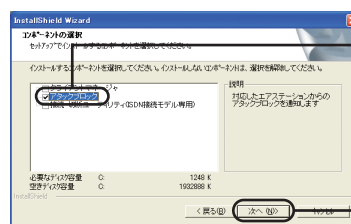
［次へ］をクリックします。

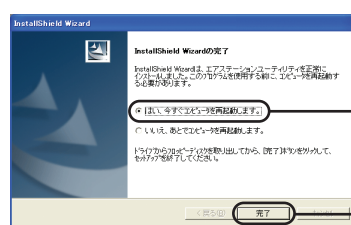
6

1 「アタックブロック」にのみチェックマークをつけます。

「クライアントマネージャ」と「接続・切断ユーティリティ」のチェックマークは外してください。

2 ［次へ］をクリックします。

7 ［次へ］をクリックします。

8

1 「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択します。

2 ［完了］をクリックします。

9 パソコンが再起動したら、コントロールパネルを表示します。

WindowsXPの場合は、［スタート］－［コントロールパネル］を選択します。
Windows2000/Me/98/95の場合は、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

次のページへ続く